

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科

科目

教科： 家庭

科目： 家庭基礎

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： （1組：武藤・佐々（2組：武藤・佐々（3組：武藤・佐々（4組：武藤・佐々（5組：武藤・佐々（6組：武藤・佐々

使用教科書： （東京書籍

教科 家庭基礎

の目標：

【知識及び技能】人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、

科目 0

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
			知	思	態	
1 学期 家庭科の学び方 (・言語活動の充実) 第1章 生涯を見通す 1人生を展望する	・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ・生活に生かそう・自分の意見を文章にまとめよう ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。	【知識・技能】 ホームプロジェクト意義と実施方法について理解している。 【思考・判断・表現】 自己の家庭生活の生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	4
第9章 経済生活を営む	1情報の収集・比較と意思決定 2購入・支払いのルールと方法 3消費者の権利と責任 4生涯の経済生活を見通す 5これからの経済生活	【知識・技能】 ・自立した責任ある消費者として、よりよい意思決定ができるよう、現代の消費生活における意思決定の重要性と情報の活用について理解する。 【思考・判断・表現】 生涯安定した経済生活を営めるように、経済的自立の重要性や生涯を見通した働き方について思考しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	○	○	○	7
第6章 食生活をつくる	1食生活の課題について考える 2食事と栄養・食品 3食生活の選択と安全 4調理実習1回目	【知識・技能】 ・より良い食習慣を身につけ、生涯を健康に過ごすため食品の栄養的特質、調理上の性質について理解する 【思考・判断・表現】 ・食生活の課題について考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、食生活と健康について振り返って改善したり充実向上を図るため実践しようとしている	○	○	○	11
定期考査			○	○		1
2 学期 第2章 人生をつくる	1 人生をつくる 2 家族・家庭を見つめる 3 これからの家庭生活と社会 4 家族が抱える問題 ディベート	【知識・技能】 家族・家庭の機能と家族関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想して課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。	○	○	○	16
第6章 食生活を作る	4生涯の健康を見通した食事計画 5調理実習2回目 6調理の基礎 食生活の文化と知恵 これからの食生活	【知識・技能】 ライフステージに応じた食生活の特徴を理解している 【思考・判断・表現】 食品の調理上の性質について問題を見出し解決する力を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協力し自分の家庭や地域の充実向上に実践しようとしている 【知識・技能】 乳幼児期の心身の発達と生活				18

3 学期	第11章 これからの生活を創造する ホームプロジェクトの発表 夏・冬休みに実践した活動内容を パワーポイントで作成し、発表す る。	自分が実践したホームプロジェク トをわかりやすくパワーポイント で作成し、発表をわかりやすく説 明できるプレゼンテーション力を 養う。	【知識・技能】 ホームプロジェクトで実践した活動内容をパ ワーポイントでわかりやすく作成し、発表内 容を十分に検討する。 【思考・判断・表現】 解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察 したことを根拠に基づいて論理的に表現する などして課題を解決する力を身に付けてい る。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築 に向けて、ホームプロジェクトと学校家庭ク ラブ活動について、課題の解決に主体的に取 り組んだり、振り返って改善したりして、地 域社会に参画しようとするとともに、自分や 家庭、地域の生活の充実向上を図るために実 践しようとしている。	○	○	○	6	
	第7章 衣生活を作る	1被服の役割を考える 2被服を入手する 3被服を管理する 4被服実習 5これからの衣生活	【知識・技能】 ライフステージや目的に応じた被服の機能と 着想について、理解している被服の計画・管 理に必要な技能を身につけている 【思考・判断・表現】 被服の機能性や快適性について問題を見出 し、考察したことを根拠に安全で安心な生活 と消費について解決する力を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々 と協働し、衣生活と健康について課題の解決 に主体的に取り組む、改善し地域社会に参画 し、環境に配慮した衣生活について考え、被 服を長期にわたり着用することができるよう な力を身につけている				6	
							合計	70